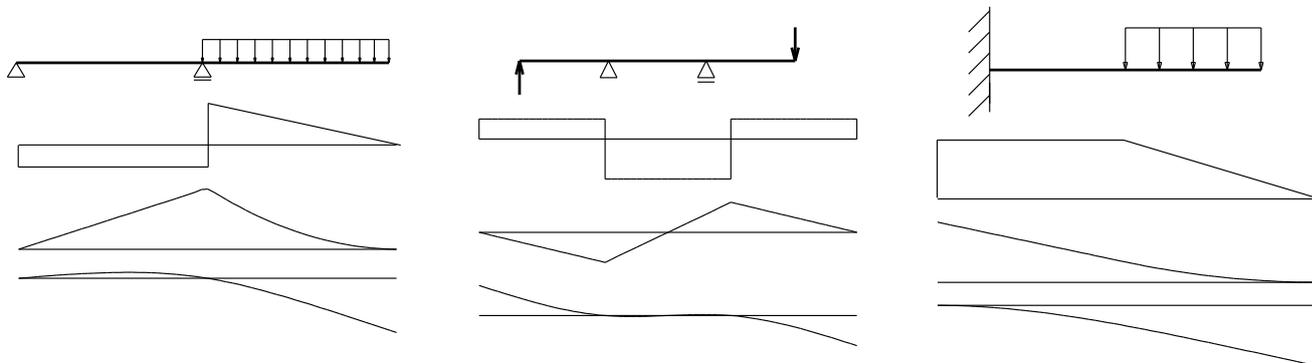


問 1: せん断力図 (S), 曲げモーメント図 (M), たわみ図 (v) の概形を描け。

せん断力図は軸線の上が +, 曲げモーメント図とたわみ図は軸線の下が + とする。なお、直線か曲線かが判別できるように描くこと (必要なら「ここまで曲線、ここから直線」などと書き入れてもよい)。



問 2: 図 1 の梁の曲げモーメント $M(z)$ と図 2 の梁の曲げモーメント $\bar{M}(z)$ を求め、図 1 の梁の左端のたわみ $v(0)$ を求めよ。なお、梁の曲げ剛性は EI とする。

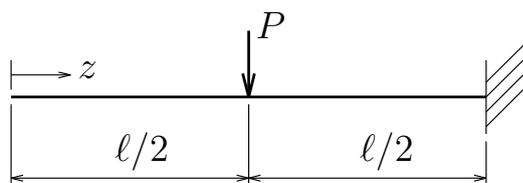


図 1

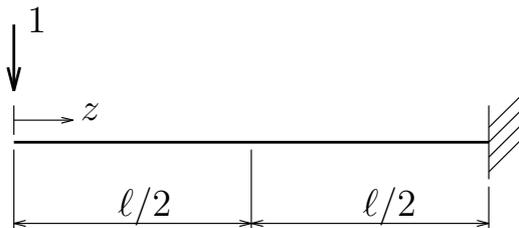


図 2

$$M(z) = \underline{\quad 0 \quad} (0 \leq z \leq l/2)$$

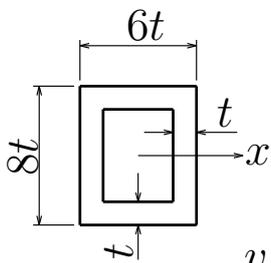
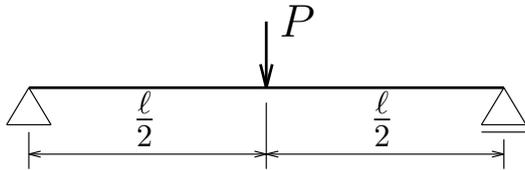
$$M(z) = \underline{\quad -P(z - \frac{l}{2}) \quad} (l/2 \leq z \leq l)$$

$$\bar{M}(z) = \underline{\quad -z \quad} (0 \leq z \leq l/2)$$

$$\bar{M}(z) = \underline{\quad -z \quad} (l/2 \leq z \leq l)$$

$$v(0) = \underline{\quad \frac{5Pl^3}{48EI} \quad}$$

問 3: 図のように中央に集中荷重を受ける単純梁について、左端を原点として梁軸に沿って右向き正に z 軸を取り、せん断力 $S(z)$, 曲げモーメント $M(z)$, たわみ $v(z)$ を、 z の関数として求め、せん断力図、曲げモーメント図、たわみ図を図示せよ (ピークも書き入れよ)。なお、曲げ剛性は EI とする。また、梁の断面が図のような箱型断面をしているとき、この箱型断面の中立軸 (x 軸) 回りの断面 2 次モーメント I_x を求め、梁の断面に作用する最大の引張応力 σ_t^{max} を求めよ。



$$S(z) = \frac{P}{2} \quad (0 < z < \frac{l}{2})$$

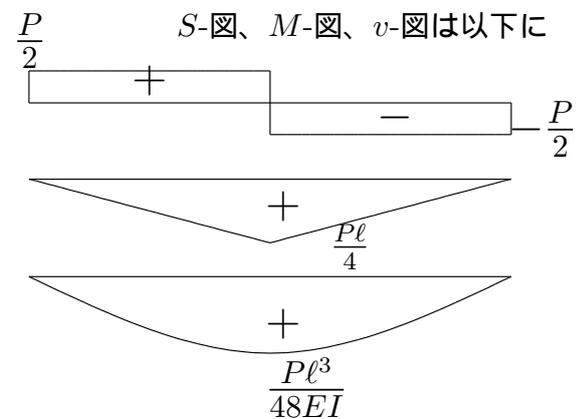
$$S(z) = -\frac{P}{2} \quad (\frac{l}{2} < z < l)$$

$$M(z) = \frac{P}{2}z \quad (0 < z < \frac{l}{2})$$

$$M(z) = \frac{P}{2}(l - z) \quad (\frac{l}{2} < z < l)$$

$$v(z) = \frac{P}{48EI}(3l^2z - 4z^3) \quad (0 < z < \frac{l}{2})$$

$$v(z) = \frac{P}{48EI}(4z^3 - 12lz^2 + 9l^2z - l^3) \quad (\frac{l}{2} < z < l)$$



$$I_x = 184t^4$$

$$\sigma_t^{max} = \frac{Pl}{184t^3}$$